

# 蛍光塗料 災害時用ヘリサイン

救援ヘリの目印を  
視認性抜群の蛍光色で！

蛍光色は同系普通色の  
約2倍の視認性！！

調布市立第七中学校 (平成 21 年 2 月施工)

## ■ ヘリサインとは

震災が発生し、他県から救援ヘリコプターが駆けつけた際に、目的地がわかりづらい場合があります。そこで、学校や消防、市庁舎の屋上に場所の名前を書くことで、ヘリコプターの目印になります。この目印の役割こそが、ヘリサインです。

## ■ 蛍光色なので、ヘリからの目印に最適

蛍光色は、遠くからでも判別しやすく、夜明け、夕暮れ、曇天、雨天、スモッグ、煙、粉じん等の視界状況の悪い時でも見えやすいといった特長がありますので、飛行中のヘリコプターからの確認に最適です。

## ■ 各種素地に対応

弊社では、コンクリート面だけでなく、防水シート、アスファルト、折板屋根等の様々な素材に対応した適切な塗装仕様をご提供致します。

日本教育新聞 平成 23 年 6 月 6 日 掲載



世田谷区立桜丘小学校 (平成 21 年 7 月施工)

大規模災害発生時学校は地域の避難場所となる。救援ヘリが救助に向かう際、上空から学校名を確認するのに役立つのが、屋上に学校名を大きく表記したヘリサインだ。ヘリサインは紫外線や風雨にさらされるため、かなり昔に施工されたものだと、読めない状態になっている可能性がある。普段はほとんど使われないため、劣化していないかどうか、一度確認しておきたい。

ヘリサインの役割を整理すると大きく分けて2つある。それは目立つことと、記された文字がはっきりとわかることだ。そのためには、単に文字が大きいだけでなく、遠くからでも視認できることが求められる。

ヘリコプターから見つけやすい蛍光塗料

学校屋上のヘリサイン (写真提供/シンロイヒ株式会社)

大規模災害発生時学校は地域の避難場所となる。救援ヘリが救助に向かう際、上空から学校名を確認するのに役立つのが、屋上に学校名を大きく表記したヘリサインだ。ヘリサインは紫外線や風雨にさらされるため、かなり昔に施工されたものだと、読めない状態になっている可能性がある。普段はほとんど使われないため、劣化していないかどうか、一度確認しておきたい。

避難施設となる学校を見直す  
ヘリサイン  
整備の重要性

「ヘリサイン」は、大規模災害発生時、学校が避難場所となる際に、上空から救助に向かうヘリコプターが、屋上に学校名を大きく表記したヘリサインを確認し、目的地を特定する。従来の塗料では、遠くからでも視認しにくいという課題があった。そこで力を発揮しているのが、蛍光塗料だ。蛍光塗料は非常に鮮やかなため目立ちやすく、日だけでなく夜間でも見やすいという特徴がある。また、色が見えなくなる暗さの比較でも優れており、実際に市庁舎のヘリサインや、高層ビルの屋上にあるヘリサインの表示を多く、建物で採用されている。こうした性能が一瞬を争う避難現場では、大きな違いとなって現れる。

コンクリート面だけでなく、防水シート等の様々な素地に対応した、適切な塗装仕様をご提供

**視認性が高く、識別しやすい**  
防災用ランドマーク表示

**蛍光塗料 ヘリサイン**

視認性が高く、見つけやすさ、分かりやすさで選ばれています。

色と光のバイオニア シンロイヒ株式会社  
シンロイヒ株式会社  
TEL 0467-43-2121  
ホームページ <http://www.sinroihi.co.jp/>